# 京都府新聞

芽室町立
芽室西中学校
二年A組十三番
高杉 野々音

## 昔ながらの建物がのこる街

## かつて栄えた都

平安京は西暦七百九十二年に定められた都です。これまでの都は せいぜい十年から数十年という短さでしたが、平安京とその後身である京都は、その後も千年以上という永い間、日本の主都であり続けました。これほどの長期間、ひとつの文明の中心として地位を保ち続けた都市は世界でも珍らしいものです。平安時代はその名の通り、世界の歴史の上でもまれにみる平和な時代でした。平安時代後期の政策になると、それまでの文化の中心だった貴族に加えて、新しく武士階級が大きな力を持っていくことになりました。

やがて江戸幕府は滅び、天皇を中心とする維新政府が誕生しました。

そしてその後太平洋（第二次世界大戦）の時には、京都は空しゅうにほとんどあわず、結果的に貴重な文化財の多くは無傷のままで終戦を仰えました。現在の京都の人々は約百四十七万人、日本第八位の大都市であり、日本の伝統文化を象徴する都市となっています。

## 修学旅行の定番 清水寺

清水寺の開創は七百五十年前です。大きな歴史を象徴する観音さから庶民に開かれ幅広い層から親しまれてき学の中には、多くの人々が清水寺参詣を楽しを含む三十以上の堂塔が建ち並びます。

る大火災にあいそのたびに堂塔を焼失しまして何度も再建されました。現在の伽藍はその三年に再建されたものです。

## 室町時代の建物 金閣寺 銀閣寺

金閣寺と銀閣寺は、室町時代を代表する建物です。正式名称は鹿苑寺と慈照寺で、金閣と銀閣というのは通称です。金閣寺を作らせたのは足利義満、銀閣政です。義満の別荘、という意味をもち、その寺は銀の東屋としてし人は、瀟洒な隠遁の舞満も義政も趣味に没頭建物は寺院に改築されました。

金閣寺は三層の構造で、金箔で覆われています。庭には二つのお堂と、池を展望できる三層の東屋があります。銀閣寺は二層の楼閣で、二つの屋根をもっています。一階は瞑想のための場所で、二階は仏堂として設計されて観音菩薩坐像が安置されているそうです。

奈良時代や平安時代の貴族階級の居住区として設計された庭園とは異なり、様々な視点から東屋を見ることができます。二人とも熱心な芸術の支援者でした。そうして一国の支配者としての合法性を獲得したのです。

## 湯豆腐

湯豆腐が生まれたのは京都の南禅寺あたり、精進料理が起点といわれています。しかし、いつ、どのようにして湯豆腐が生まれたかは明らかではありません。材料となる豆腐は奈良時代に中国から伝わり、貴族や僧呂左ちの間で食べられていました。肉を禁忌とする僧呂たちが、食事も修行のうちと心をこめて修行するなかで精進料理が生まれ、湯豆腐も誕生したと伝えられています。名水で有名な京都の水はやわらかくまろやかで、おいしい豆腐作りには最適で、格別な湯豆腐が味わえるのです。

## 編集後記

今まで都道府県についてあまりしらべたことはなかったのですが、調べていくうちに京都は日本の歴史でもものすごく重要な場所だと思いました。昔ならった知識を結びついているところもあって調べて楽しかったですし、とても勉強になりました。